

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

研究課題名： パーキンソン病患者の治療状況と生活の質の調査

研究の目的

パーキンソン病では様々な薬物治療が行われ、ほぼすべての患者さんで運動機能が改善します。しかし運動機能の改善だけでは患者さんの生活の質が改善しないこともしばしばあります。患者さんの生活の質には運動症状だけではなく、非運動症状（便秘、痛み、幻覚、認知機能低下など）が大きな影響を与えることが知られています。私たちは、患者さんの生活の質に、運動症状や非運動症状を含めたどのような要因が影響を与えるのかを調査し、今後の診療に役立てたいと思っています。

研究実施期間： 2023年 1月 20日 ～ 2029年 3月 31日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2019年4月1日から2028年3月31日までに医学部附属病院脳神経内科を受診し、パーキンソン病と診断され、治療を受けた方

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院のカルテに記録されている情報のうち、パーキンソン病と関連した事項を標記研究課題実施のために利用します。

具体的には病歴、脳神経内科医師による診察所見、各種アンケートや問診の内容、言語療法士による知能検査結果、MRIやCTなどの画像所見、血液検査結果を用います。アンケートにはパーキンソン病患者の生活の質を評価するための質問一式(Parkinson's Disease Questionnaire, PDQ)が含まれます。それらのデータを集計し、生活の質に寄与する因子を統計解析的手法を用いて探索します。

なお利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して(これを匿名化といいます)、行います。

研究成果については学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さん/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除

外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承ください。

本件連絡先	脳神経内科・西嶋 春生（にしじま はるお） TEL: 0172-39-5142 e-mail: hnishiji@hirosaki-u.ac.jp
--------------	--